

「また明日」と笑顔で言いたくなる学校づくり

～優しさと強さ、しなやかさとたくましさを併せもつ生徒の育成～



「人権週間」互いの人権を尊重し合う

12月4日～10日は「第75回人権週間」でした。1948年12月10日、国際連合第3回総会において、「世界人権宣言」が採択されました。「世界人権宣言」は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、採択日である12月10日は「人権デー」と定められています。いじめやインターネット上の人権侵害、障害等を理由とする偏見や差別等、これらの問題の解決には私たち一人一人が「誰か」の問題ではなく、自分事として捉え、互いの人権を尊重し合うことが大切です。

本校では人権週間に合わせ、朝の会や道徳の時間等に人権について考える時間をもちました。



日頃から、互いのよさを認め合いながら、相手を思いやる生徒の育成に努めています。温かい学級経営をもとに、全校で心を一つにしてよりよい学校づくりに取り組んでいきます。また、「第42回全国中学生人権作文コンテスト県大会」で、3年生が優秀賞を受賞しました。